

＜新入生ガイダンスにて＞

校長の千葉慎といいます。よろしくお願いします。ようこそ秋保中学校へ、みなさんが「秋保中学校で良かった」と思えるように今までいろいろと準備してきました。

まずは国連からユネスコスクールに認定されることになりました。国連で採択されたSDGsという宣言があります。秋保中学校はその主旨に賛同し、この秋保が「持続可能な魅力ある地域」として発展していくように地域おこしと伝統文化の継承に取り組んでいます。

来月2/4（火）に、中国から中学生37名が来校し、音楽の授業で篠笛と和太鼓を通じた体験交流を行います。その後一緒に給食を食べながら交流を深めます。中国では小学生から英語を勉強しているので会話は英語になります。これからも中国、台湾、タイなどの中学生と交流を深めて、将来的にはリピーターとして家族を連れて戻ってきてもらえるよう秋保の魅力を発信していきます。

また、ほかの中学校ではやっていないキャリアインターンシップも行っています。これは全校生徒が夏休みを中心に地元で職場体験を行うものです。今年は44箇所の事業所に協力をもらいました。また、教育委員会から支援を受け起業体験も行っています。新聞やテレビにも取り上げられましたが、今年は「キセキのたびぶりん」の商品開発を行いました。今後は地域の特産物を使った商品開発にも挑戦していきます。皆さんが秋保をさらに深く知り、将来について考えてもらうためです。

制服や体育着、上靴についても検討しました。制服については、デザインは変わりませんが、素材がウオッシュャブルになり、伸縮性が増し動きやすくなります。体育着は上のデザインは変わりませんが、下が紺色になります。上靴は運動に適した機能性を上げたデザインにしました。これから採寸、注文してもらいますが、お姉さんやお兄さんなどからお下がりで着る場合は以前のデザインのものでかまいません。

また、部活動についても検討しました。当初は今までの部活動の数では単独チームが作れない可能性があるので、来年度からバスケットボール部とバレーボール部の募集を停止したいという提案をしました。しかし、その後取ったアンケートの結果から入部を希望している人がいたので、存続することにしました。しかし、今後、部によっては単独チームが作れない可能性があります。その場合は、近隣の学校にお願いし、合同チームで中総体等の大会に参加させてもらうようにします。平日は秋保中学校で練習し、休日は合同練習ができるよう調整していきます。しかし、チームプレーを重視するスポーツでは十分な練習ができない可能性も考えられます。そのため、大会では出場の機会が限られてしまうかもしれません。中学生にとって部活動は、学校生活において大切な活動の一つです。秋保中学校では、大会だけではなく、普段の練習を工夫し、少人数でも楽しく笑顔で毎日活動できるようにしたいと思います。以上のようなことを十分に考えて、3年間楽しく続けられる部活動を選んでほしいと思います。保護者の皆様にもご協力をよろしくお願いします。

4月からは皆さんも秋保中学校の一員です。皆さんと一緒に「秋保中学校で良かった」と思えるような学校にしていきたいと思います。